

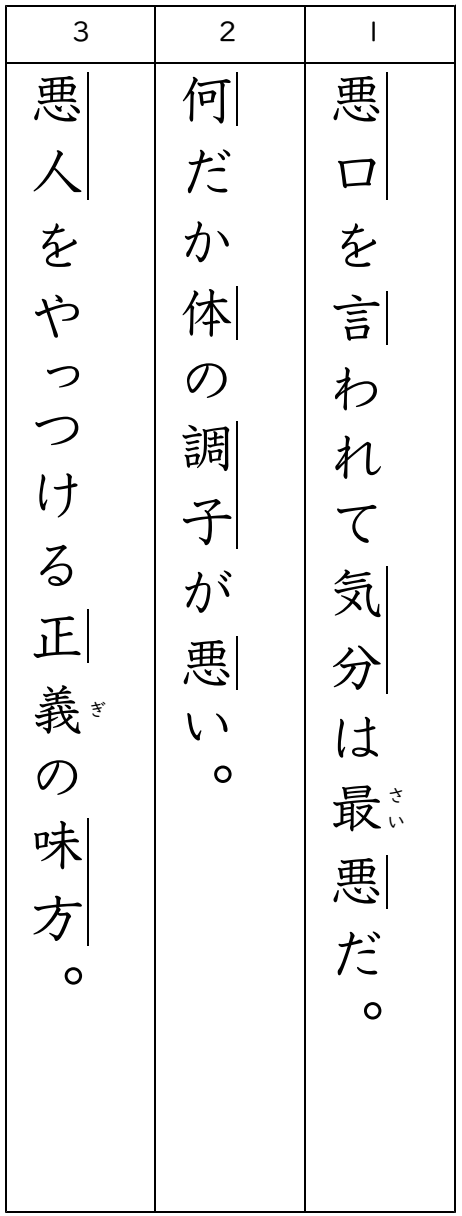
170

悪

悪

名前

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



＊マスの左の問題文を指て空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）

＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。


[illegible][illegible][illegible]

3 あくにんをやっつけるせい義きのみかた。



[illegible]

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

<div data-bbox="1424 73 1518 239">  <div data-bbox="1464 134 1518 239"> <div>滋賀県</div> <div>し が けん</div> </div> </div>	<div data-bbox="1565 73 1709 239"> <div>県</div> <div>けん</div> </div>	
3	2	1
<div data-bbox="1424 391 1518 1361"> <div>都道府県の数は全部で四十七。</div> </div>	<div data-bbox="1565 391 1709 1240"> <div>みかんがおいしい和歌山県。</div> </div>	<div data-bbox="1718 391 1852 1436"> <div>滋賀県で有名なものは琵琶湖だ。</div> </div>

③《漢字交じり文を書く》  
折る

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

＊何も見ずに書ける自信がしんついたら、点線のところでお折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたらひら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible]

「滋賀けんてゆうめいなものは琵琶こだ。」

[illegible]

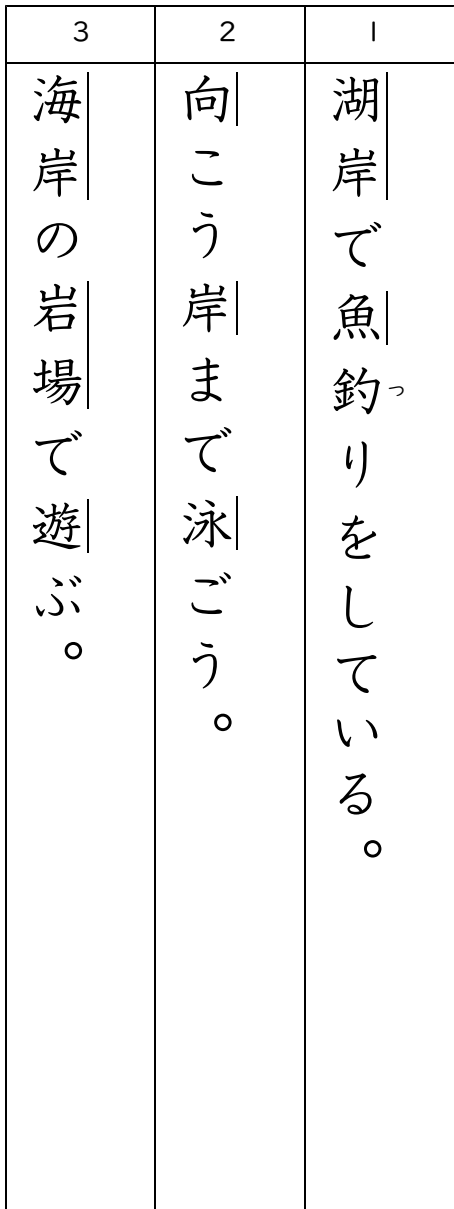
2 みかんがおいしいわかやまけん。

[illegible]

3 どう府<sup>ふ</sup>けんの  
かずは  
ぜんぶで  
よんじゅうなな。



②《読む》＊点線ひらで折おり、読よみ仮名がを書かく。  
書かけたら開ひらき、左ひだりの問題文もんだいぶんを見みて確たしかめる。



## る

＊何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible][illegible][illegible]

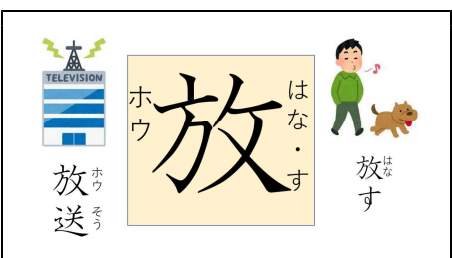
3 かいがんの  
いわばで  
あそぶ。



①《字の形を覚える》＊筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	173
文 づくり	放
ひつじゅん 筆順	放
エウ方放放	
画数	
8画	名前

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
野鳥を野に放つ。	お昼の放送を聞く。	犬を放し飼いにして放置しないこと。

折る

③《漢字交じり文を書く》

＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）

＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	いぬをはなし飼いに してほう置しないこと。
---	--------------------------

2	おひるのほうそうを きく。
---	------------------

3	やちようをの に はなつ。
---	---------------------





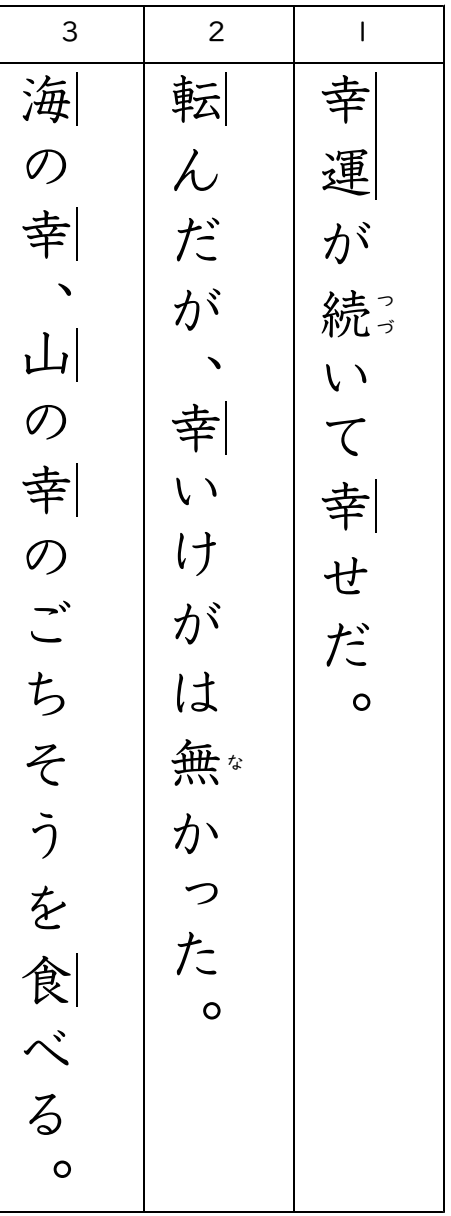
174

幸

幸

名前

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）  
＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible][illegible][illegible]

3 うみの さち、やまの さちの ごちそうを たべる。



①《字の形を覚える》＊筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	175
心 こころ	悲
ひつじゅん 筆順	悲
画数	12画
名前	

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
毛虫を見て悲鳴を上げた。	愛犬の死を悲しむ。	悲しい悲劇の物語。

折る

③《漢字交じり文を書く》

＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）

＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1	
かなしい	ひ劇のものがたり。

2	
愛けんの	しをかなしむ。

3	
けむしをみて	ひめいをあげた。



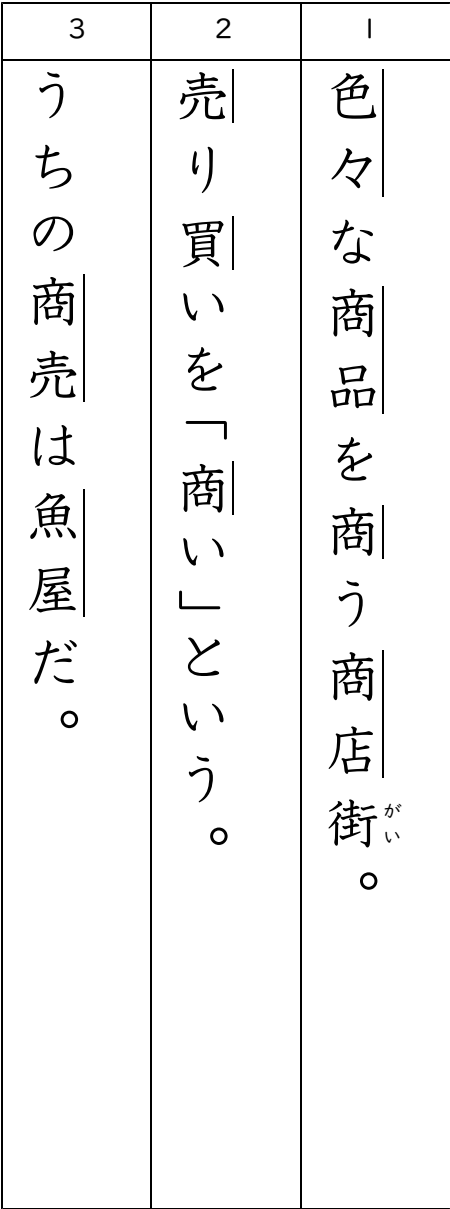
176

商

商

名前

②《読む》＊点線<sup>ひら</sup>で折<sup>お</sup>り、読<sup>よ</sup>み仮名<sup>が</sup>を書<sup>か</sup>く。  
書<sup>か</sup>けたら開<sup>ひら</sup>き、左<sup>ひだり</sup>の問<sup>もん</sup>題<sup>だい</sup>文<sup>ぶん</sup>を見<sup>み</sup>て確<sup>たし</sup>かめ<sup>る</sup>る。



＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）  
＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible][illegible][illegible]

3 うちの しょうばいは さかなやだ。



177
昭
昭
名前

部首 日  
ひん  
ひつじゅん  
筆順  
日  
日  
日  
日  
画数  
9  
画

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
昭和時代は戦争 <small>せんそう</small> もあった。	おじいさんは昭和生まれだ。	昭和・平成 <small>せい</small> の次が令和 <small>れい</small> だ。

③《漢字交じり文を書く》

折る

＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）  
＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible]

「しょうわ・へい成せいのつぎが令れいわだ。」

[illegible]

2 おじいさんは  
しょうわ  
うま  
れた。

[illegible]

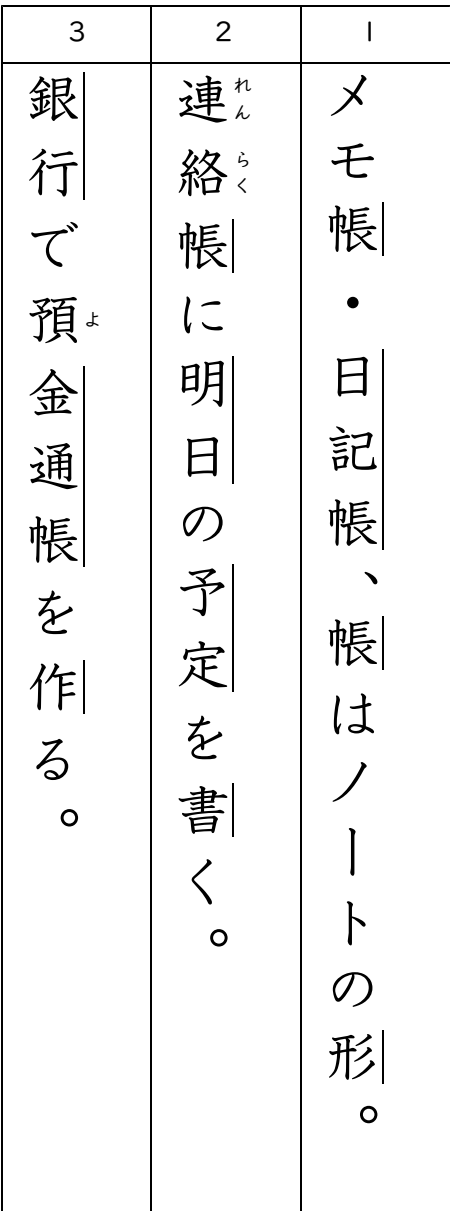
3 しゅうわじだいは戦争もあつた。





[illegible]

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



折お ..... る

＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible][illegible][illegible]

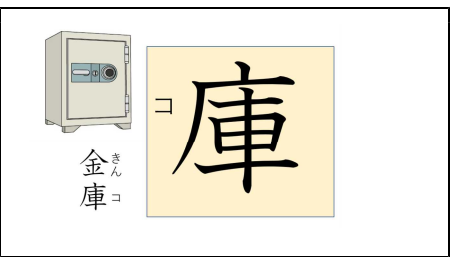
3 ぎんこうで預<sup>よ</sup>きんつうちょうをつくる。



①《字の形を覚える》＊筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	179
广 まだれ	庫
ひつじゅん 筆順	庫
一 广 尸 宀 庫	
画数	
10画	名前

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
冷蔵庫から氷を取り出す。	学級文庫の本を読む。	金庫・車庫、庫は物を入れる場所。

③《漢字交じり文を書く》  
マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）  
＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。  
＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
きんこ・しゃこ、こはものをいれるばしょ。

2
がつきゅうぶんこのほんをよむ。

3
れいぞうこからこおりをとります。



3  
さんかいてんジャンプの  
あと、みごとに  
ちやくち。




181

第 第

名 前

②《読む》＊点線<sup>ひら</sup>で折<sup>お</sup>り、読<sup>よ</sup>み仮名<sup>が</sup>を書<sup>か</sup>く。  
書<sup>か</sup>けたら開<sup>ひら</sup>き、左<sup>ひだり</sup>の問題<sup>もんだい</sup>文<sup>ぶん</sup>を見<sup>み</sup>て確<sup>たし</sup>かめ<sup>る</sup>る。

	第	
 <p>安全第一 ダイイチ</p>		
3	2	1
外が次第に暗くなる。	通算第五十六号ホームランの新記録 <small>ろく</small> 。	何をするにも安全第一だ。

折お  
.....  
る

＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible][illegible][illegible]

3 そとが しだいに くらくなる。





福

福

部 首  
ネ  
へん しめす

ひつじゅん  
筆順

フ  
才  
不  
初  
福

画数

13  
画

名前

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



福フク  
の  
神かみ

福

福は内鬼は外、笑う門には福が来る。

福の神が幸福を運んでくる。

福引きで一等賞しょうが当たる。

### ③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

「ふくはうち鬼はそと、笑うかどにはふくがくる。」

2 ふくのかみがこうふくをはこんでくる。


3 ふくびきで 1 等賞が あたる。



①《字の形を覚える》＊筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部 首	183
ハケ かん むり	等
ひつじゅん 筆 順	等
ハ 筆 順 等 等	
画 数	
12 画	名 前

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



一等賞

トウ

等

ひと・しい

等しい

長さ

3	2	1
最後まで全力で走り一等賞。	ひもを等しい長さに切る。	等分とは、等しい大きさに分けること。

折

る

③《漢字交じり文を書く》

＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）  
＊何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
とうぶんとは、ひとしいおおきさにわけること。

2
ひもをひとしいながさにきる。

3
最後までぜんりよくではしり、いっとう賞。

3 最後までぜんりよくではしり、いっとう賞。



184

定

定

名前

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

1	ねらいを定め、安定した動作で弓を射る。
2	夕方になって風が定まった。
3	定規 <sup>ぎ</sup> で線を引く。

### ③《漢字交じり文を書く》

＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）  
＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible]

「ねらいをさだめ、あんていした  
どうさでゆみを射る。」

[illegible]

2 ゆうがたになってかぜがさだまった。

[illegible]

3 じょう規きで  
せんをひく。



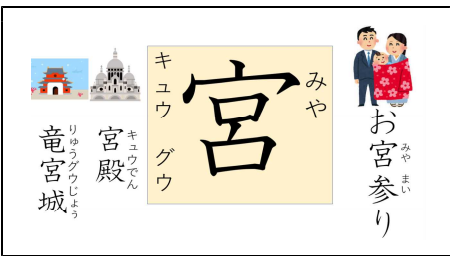
185

宮

宮

名前

②《読む》＊点線<sup>ひら</sup>で折<sup>お</sup>り、読<sup>よ</sup>み仮名<sup>が</sup>を書<sup>か</sup>く。  
書<sup>か</sup>け<sup>た</sup>ら開<sup>ひら</sup>き、左<sup>ひだり</sup>の問<sup>もん</sup>題<sup>だい</sup>文<sup>ぶん</sup>を見<sup>み</sup>て確<sup>たし</sup>かめ<sup>る</sup>る。



1	七五三、宮参り <small>まい</small> で行く平安神宮。
2	昔、ここには宮殿 <small>でん</small> があった。
3	宮城 <small>ぎ</small> 県は東北地方にある。

③《漢字交じり文を書く》  
折る

＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）  
＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible]

「しちごさん、みや参りでいくへいあんじんぐう。」

[illegible]

2 むかし、ここにはきゆう殿でんがあった。

[illegible]

3 みや城ぎけんはとうほくちほうにある。





宿

宿

二、宿、宿、宿、宿

画数

二画

名前

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

部首

う  
かんむり

ひつじゅん  
筆順



宿屋 やどや

やど

宿

シ  
ユ  
ク



宿題 シュクダイ

宿屋には、宿泊客はくがいつぱいだ。

草の葉につゆが宿る。

宿命のライバル。

### ③《漢<sup>かん</sup>字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

＊何も見ずに書ける自信しんがいたら、点線のところで折りお、マスの中に丁寧ていねいな字で書く。書けたら開くひら。

\*右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

「やどや」には、しゆく泊きやくが、いっぱいだ。  
はく

---

2

2 くさのはにつゆがやどる。

---

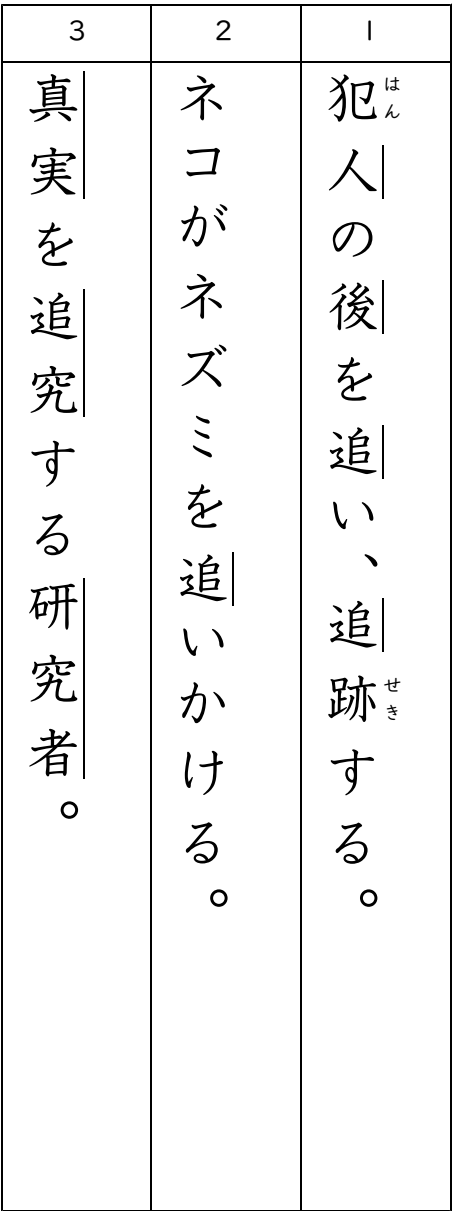
3

3 しゆくめいのライバル。



[illegible]

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

[illegible]

＊何も見ずに書ける自信が**ついた**ら、**点線**のところで**折り**、マスの中に**丁寧**な字で書く。書けたら**開く**。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible]

犯にんのあとをおい、つい跡する。

[illegible]

2 ネコがネズミをおいかけろ。

[illegible]

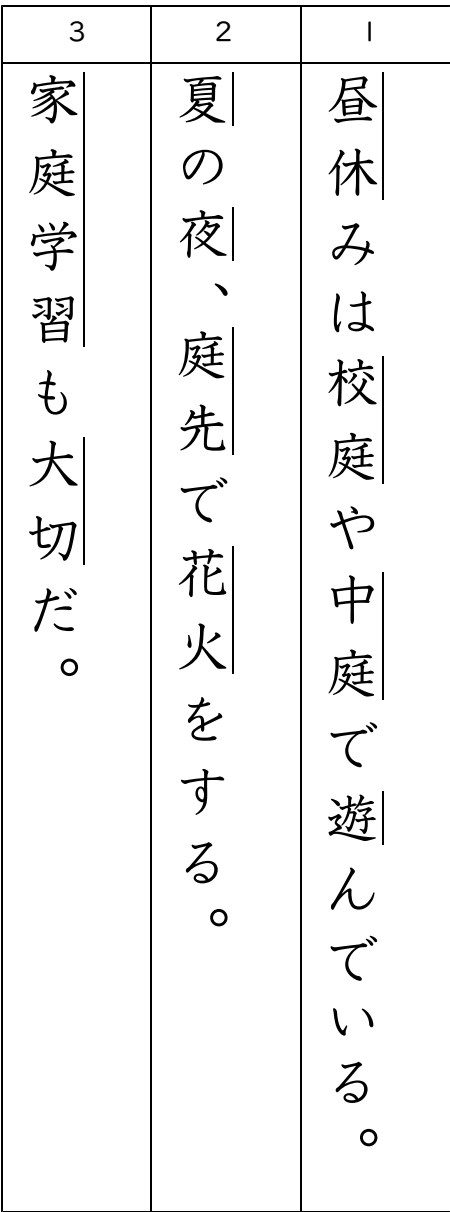
3 しんじつを | ついきゆうする | けんきゆうしゃ。



名前

②《読む》＊点線ひらで折おり、読もみ仮名がを書かく。

書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。

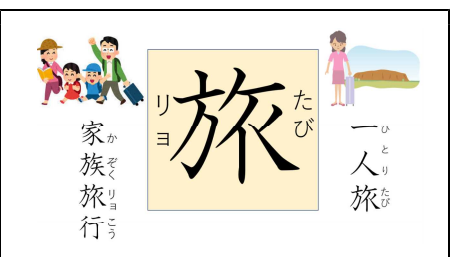




①《字の形を覚える》＊筆順を確認しながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	189
方 かたへん	旅
ひつじゅん 筆順	旅
エウ方が旅旅旅	
画数	
10画	名前

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
家族旅行は楽しいな。	旅客機で外国に旅立つ。	旅に出て、大きな旅館に泊まった。

折る

③《漢字交じり文を書く》

＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）  
＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。  
＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1		
たびにでて、おおきなりよかに泊まった。		

2		
りよかく機でがいこくにたびだつ。		

3		
かぞくりようはたのしいな。		





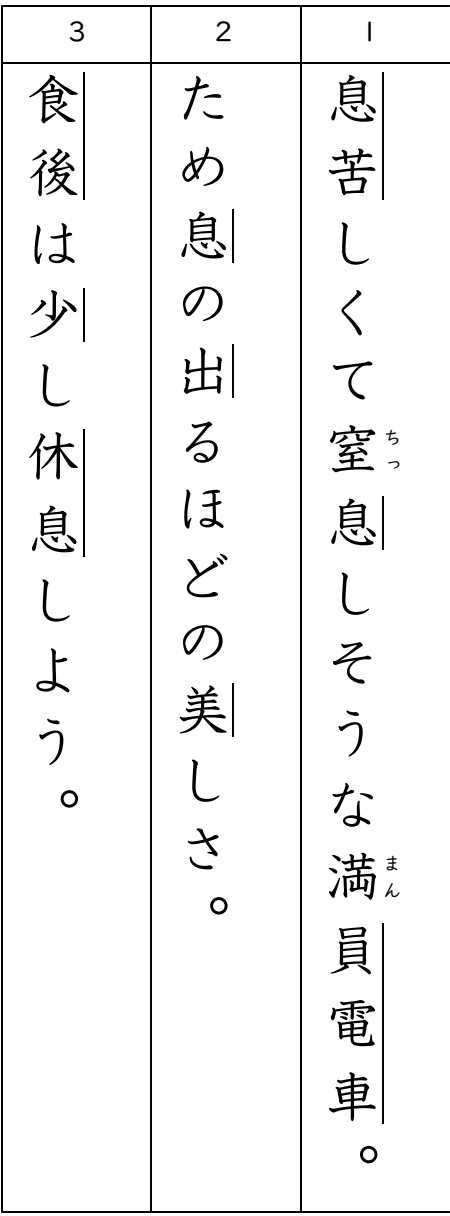
190

息

息

名前

②《読む》＊点線<sup>ひら</sup>で折<sup>お</sup>り、読<sup>よ</sup>み仮名<sup>が</sup>を書<sup>か</sup>く。  
書<sup>か</sup>け<sup>た</sup>ら開<sup>ひら</sup>き、左<sup>ひだり</sup>の問<sup>もん</sup>題<sup>だい</sup>文<sup>ぶん</sup>を見<sup>み</sup>て確<sup>たし</sup>かめ<sup>る</sup>る。



＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible][illegible][illegible]

3 しよくごは すこし きゆうそくしよう。



191

階

階

名前

②《読む》＊点線<sup>ひら</sup>で折<sup>お</sup>り、読<sup>よ</sup>み仮名<sup>が</sup>を書<sup>か</sup>く。  
書<sup>か</sup>けたら開<sup>ひら</sup>き、左<sup>ひだり</sup>の問題<sup>もんだい</sup>文<sup>ぶん</sup>を見<sup>み</sup>て確<sup>たし</sup>かめ<sup>る</sup>る。

A large yellow square contains the kanji character '階' (kai) in black. To its left is the hiragana reading 'カイ' (kai) in black. Below the yellow square, the kanji '段' (dan) is written in black, followed by the hiragana reading 'だん' (dan) in red. To the left of the yellow square is a graphic of a staircase with several steps, rendered in shades of gray.

3	2	1
大 中 小 の 三 段 <small>だん</small> 階 に 分 け る。 。	笛 で ド レ ミ の 音 階 を 鳴 ら す。 。	階 段 <small>だん</small> を 上 っ て 二 階 の 教 室 へ 行 く。 。

＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible][illegible][illegible]

3 だい  
ちゅう  
しょうの  
さん段だんかいに  
わける。



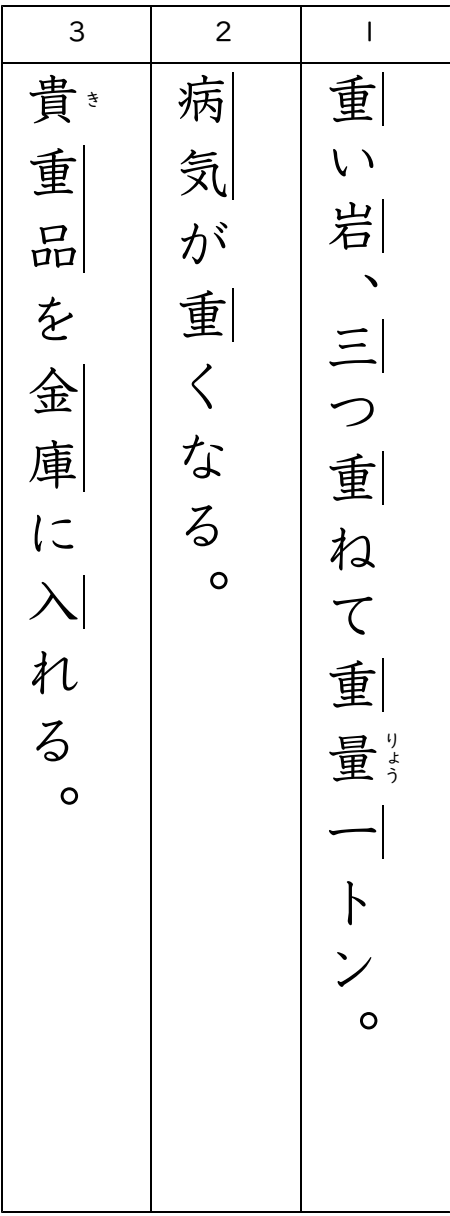
192

重

重

名前

②《読む》＊点線<sup>ひら</sup>で折<sup>お</sup>り、読<sup>よ</sup>み仮名<sup>が</sup>を書<sup>か</sup>く。  
書<sup>か</sup>けたら開<sup>ひら</sup>き、左<sup>ひだり</sup>の問題<sup>もんだい</sup>文<sup>ぶん</sup>を見<sup>み</sup>て確<sup>たし</sup>かめ<sup>る</sup>る。



＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）  
＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible][illegible][illegible]

3 貴ちようひんを きんこに いれる。



193

畑

畑

名 前

②《読む》＊点線<sup>ひら</sup>で折<sup>お</sup>り、読<sup>よ</sup>み仮名<sup>が</sup>を書<sup>か</sup>く。  
書<sup>か</sup>けたら開<sup>ひら</sup>き、左<sup>ひだり</sup>の問題<sup>もんだい</sup>文<sup>ぶん</sup>を見<sup>み</sup>て確<sup>たし</sup>かめ<sup>る</sup>る。



3	2	1
美 しい 花 畑 が 広 が っ て い る 。	大 豆 は 畑 の 肉 と も い わ れ る 。	畑 を 掘  <small>ほ</small> り、 野 菜  <small>さい</small> を 植 え る 。

③《漢字交じり文を書く》

折る

＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）

＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚ええられるまで練習する。

[illegible]

―はたけを掘り、や菜をうえる。

[illegible]

2 だ|い|ず|は|は|た|け|の|に|く|と|も|い|わ|れ|る|。

[illegible]

3 うつくしい はなばたけが ひろがっている。






194

去

去

名前

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。




過か 年 去  
 去コ 年 去

キ  
 コ  
 コ

去

さ・る



去る

3	2	1
ビデオの録画 <small>ろく</small> を消去する。	その場から立ち去る。	過ぎ去った去年のことを思い出す。

＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）  
 ＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。  
 ＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible][illegible][illegible]

3 ビデオの録がをしようきよする。



3 きりつ、れい、ちやく席。せき



待

部首

イ

ぎよう  
にんべん

ひつじゆん  
筆順

イ  
𠄎  
𠄎  
𠄎  
待

画数

9  
画

待機 (まち)

パーティーの招待状。その日が待ち遠しい。

2  
駅で友達と待ち合わせる。

3  
地元の期待に応えた水泳選手。

### ③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指<sup>もんだい</sup>て空書<sup>ゆび</sup>き練習<sup>れんしゅう</sup>をする。(習<sup>なら</sup>っていない漢字<sup>かんじ</sup>はひらがなで書<sup>か</sup>く。)

＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

「パーティの招たい状。そのひがまちどおしい。」

2 えきでとも達とまちあわせる。

3 じもとのきたいに 応こたえた すいえい選せんしゆ。



①《字の形を覚える》＊筆順を確かめながら、ゆっくり丁寧に書く。

部首	禾 197
禾	秒
のぎへん	秒
ひつじゅん 筆順	ノニ千禾和秒秒
画数	9画
名前	

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
光は秒速三十万キロメートル。	一分は六十秒です。	百メートル走で十秒を切る日本新記録。

折

る

③《漢字交じり文を書く》

＊マスの左の問題文を指で空書き練習をする。（習っていない漢字はひらがなで書く。）  
＊何も見ずに書ける自信がいたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧に書く。書けたら開く。  
＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

1
ひやくメートルそうでじゅうびようをきるにほんしんき録。

2
いっぴんはろくじゅうびようです。

3
ひかりはびようそくさんじゅうまんキロメートル。





病

病

部 首  
 疒  
 だれやまい  
 ひつじゅん  
 筆 順  
 一  
 二  
 三  
 四  
 五  
 六  
 七  
 八  
 九  
 十  
 画 数  
 10  
 画

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



病は氣から。元氣で病氣知らずだ。

くよくよと氣に病む。

重病で病院に入院した。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスの左の問題文を指して空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

＊何も見ずに書ける自信が**ついたら**、**点線**のところで**折り**、**マス**の中に**丁寧**な字で書く。書けたら**開く**。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible]

「やまいはきから。げんきでびようきしらずだ。」

[illegible]

2 くよくよと きに やむ。

[illegible]

3 じゅうびゅうで  
びゅういんに  
にゅういんした。



[illegible]

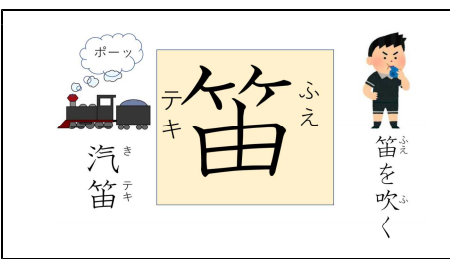
部首 竹

𦵏 𦵑  
かん たけ  
むり

ひつじゅん  
筆順

𦵒  
𦵓  
𦵔  
𦵕  
𦵖  
𦵗  
𦵘  
𦵙  
𦵚  
𦵛  
𦵜  
𦵝  
𦵞  
𦵟  
𦵠  
𦵡  
𦵢  
𦵣  
𦵤  
𦵥  
𦵦  
𦵧  
𦵨  
𦵩  
𦵪  
𦵫  
𦵬  
𦵭  
𦵮  
𦵯  
𦵰  
𦵱  
𦵲  
𦵳  
𦵴  
𦵵  
𦵶  
𦵷  
𦵸  
𦵹  
𦵺  
𦵻  
𦵼  
𦵽  
𦵾  
𦵿  
𦶀  
𦶁  
𦶂  
𦶃  
𦶄  
𦶅  
𦶆  
𦶇  
𦶈  
𦶉  
𦶊  
𦶋  
𦶌  
𦶍  
𦶎  
𦶏  
𦶐  
𦶑  
𦶒  
𦶓  
𦶔  
𦶕  
𦶖  
𦶗  
𦶘  
𦶙  
𦶚  
𦶛  
𦶜  
𦶝  
𦶞  
𦶟  
𦶠  
𦶡  
𦶢  
𦶣  
𦶤  
𦶥  
𦶦  
𦶧  
𦶨  
𦶩  
𦶪  
𦶫  
𦶬  
𦶭  
𦶮  
𦶯  
𦶰  
𦶱  
𦶲  
𦶳  
𦶴  
𦶵  
𦶶  
𦶷  
𦶸  
𦶹  
𦶺  
𦶻  
𦶼  
𦶽  
𦶾  
𦶿  
𦷀  
𦷁  
𦷂  
𦷃  
𦷄  
𦷅  
𦷆  
𦷇  
𦷈  
𦷉  
𦷊  
𦷋  
𦷌  
𦷍  
𦷎  
𦷏  
𦷐  
𦷑  
𦷒  
𦷓  
𦷔  
𦷕  
𦷖  
𦷗  
𦷘  
𦷙  
𦷚  
𦷛  
𦷜  
𦷝  
𦷞  
𦷟  
𦷠  
𦷡  
𦷢  
𦷣  
𦷤  
𦷥  
𦷦  
𦷧  
𦷨  
𦷩  
𦷪  
𦷫  
𦷬  
𦷭  
𦷮  
𦷯  
𦷰  
𦷱  
𦷲  
𦷳  
𦷴  
𦷵  
𦷶  
𦷷  
𦷸  
𦷹  
𦷺  
𦷻  
𦷼  
𦷽  
𦷾  
𦷿  
𦸀  
𦸁  
𦸂  
𦸃  
𦸄  
𦸅  
𦸆  
𦸇  
𦸈  
𦸉  
𦸊  
𦸋  
𦸌  
𦸍  
𦸎  
𦸏  
𦸐  
𦸑  
𦸒  
𦸓  
𦸔  
𦸕  
𦸖  
𦸗  
𦸘  
𦸙  
𦸚  
𦸛  
𦸜  
𦸝  
𦸞  
𦸟  
𦸠  
𦸡  
𦸢  
𦸣  
𦸤  
𦸥  
𦸦  
𦸧  
𦸨  
𦸩  
𦸪  
𦸫  
𦸬  
𦸭  
𦸮  
𦸯  
𦸰  
𦸱  
𦸲  
𦸳  
𦸴  
𦸵  
𦸶  
𦸷  
𦸸  
𦸹  
𦸺  
𦸻  
𦸼  
𦸽  
𦸾  
𦸿  
𦹀  
𦹁  
𦹂  
𦹃  
𦹄  
𦹅  
𦹆  
𦹇  
𦹈  
𦹉  
𦹊  
𦹋  
𦹌  
𦹍  
𦹎  
𦹏  
𦹐  
𦹑  
𦹒  
𦹓  
𦹔  
𦹕  
𦹖  
𦹗  
𦹘  
𦹙  
𦹚  
𦹛  
𦹜  
𦹝  
𦹞  
𦹟  
𦹠  
𦹡  
𦹢  
𦹣  
𦹤  
𦹥  
𦹦  
𦹧  
𦹨  
𦹩  
𦹪  
𦹫  
𦹬  
𦹭  
𦹮  
𦹯  
𦹰  
𦹱  
𦹲  
𦹳  
𦹴  
𦹵  
𦹶  
𦹷  
𦹸  
𦹹  
𦹺  
𦹻  
𦹼  
𦹽  
𦹾  
𦹿  
𦺀  
𦺁  
𦺂  
𦺃  
𦺄  
𦺅  
𦺆  
𦺇  
𦺈  
𦺉  
𦺊  
𦺋  
𦺌  
𦺍  
𦺎  
𦺏  
𦺐  
𦺑  
𦺒  
𦺓  
𦺔  
𦺕  
𦺖  
𦺗  
𦺘  
𦺙  
𦺚  
𦺛  
𦺜  
𦺝  
𦺞  
𦺟  
𦺠  
𦺡  
𦺢  
𦺣  
𦺤  
𦺥  
𦺦  
𦺧  
𦺨  
𦺩  
𦺪  
𦺫  
𦺬  
𦺭  
𦺮  
𦺯  
𦺰  
𦺱  
𦺲  
𦺳  
𦺴  
𦺵  
𦺶  
𦺷  
𦺸  
𦺹  
𦺺  
𦺻  
𦺼  
𦺽  
𦺾  
𦺿  
𦻀  
𦻁  
𦻂  
𦻃  
𦻄  
𦻅  
𦻆  
𦻇  
𦻈  
𦻉  
𦻊  
𦻋  
𦻌  
𦻍  
𦻎  
𦻏  
𦻐  
𦻑  
𦻒  
𦻓  
𦻔  
𦻕  
𦻖  
𦻗  
𦻘  
𦻙  
𦻚  
𦻛  
𦻜  
𦻝  
𦻞  
𦻟  
𦻠  
𦻡  
𦻢  
𦻣  
𦻤  
𦻥  
𦻦  
𦻧  
𦻨  
𦻩  
𦻪  
𦻫  
𦻬  
𦻭  
𦻮  
𦻯  
𦻰  
𦻱  
𦻲  
𦻳  
𦻴  
𦻵  
𦻶  
𦻷  
𦻸  
𦻹  
𦻺  
𦻻  
𦻼  
𦻽  
𦻾  
𦻿  
𦼀  
𦼁  
𦼂  
𦼃  
𦼄  
𦼅  
𦼆  
𦼇  
𦼈  
𦼉  
𦼊  
𦼋  
𦼌  
𦼍  
𦼎  
𦼏  
𦼐  
𦼑  
𦼒  
𦼓  
𦼔  
𦼕  
𦼖  
𦼗  
𦼘  
𦼙  
𦼚  
𦼛  
𦼜  
𦼝  
𦼞  
𦼟  
𦼠  
𦼡  
𦼢  
𦼣  
𦼤  
𦼥  
𦼦  
𦼧  
𦼨  
𦼩  
𦼪  
𦼫  
𦼬  
𦼭  
𦼮  
𦼯  
𦼰  
𦼱  
𦼲  
𦼳  
𦼴  
𦼵  
𦼶  
𦼷  
𦼸  
𦼹  
𦼺  
𦼻  
𦼼  
𦼽  
𦼾  
𦼿  
𦾀  
𦾁  
𦾂  
𦾃  
𦾄  
𦾅  
𦾆  
𦾇  
𦾈  
𦾉  
𦾊  
𦾋  
𦾌  
𦾍  
𦾎  
𦾏  
𦾐  
𦾑  
𦾒  
𦾓  
𦾔  
𦾕  
𦾖  
𦾗  
𦾘  
𦾙  
𦾚  
𦾛  
𦾜  
𦾝  
𦾞  
𦾟  
𦾠  
𦾡  
𦾢  
𦾣  
𦾤  
𦾥  
𦾦  
𦾧  
𦾨  
𦾩  
𦾪  
𦾫  
𦾬  
𦾭  
𦾮  
𦾯  
𦾰  
𦾱  
𦾲  
𦾳  
𦾴  
𦾵  
𦾶  
𦾷  
𦾸  
𦾹  
𦾺  
𦾻  
𦾼  
𦾽  
𦾾  
𦾿  
𦿀  
𦿁  
𦿂  
𦿃  
𦿄  
𦿅  
𦿆  
𦿇  
𦿈  
𦿉  
𦿊  
𦿋  
𦿌  
𦿍  
𦿎  
𦿏  
𦿐  
𦿑  
𦿒  
𦿓  
𦿔  
𦿕  
𦿖  
𦿗  
𦿘  
𦿙  
𦿚  
𦿛  
𦿜  
𦿝  
𦿞  
𦿟  
𦿠  
𦿡  
𦿢  
𦿣  
𦿤  
𦿥  
𦿦  
𦿧  
𦿨  
𦿩  
𦿪  
𦿫  
𦿬  
𦿭  
𦿮  
𦿯  
𦿰  
𦿱  
𦿲  
𦿳  
𦿴  
𦿵  
𦿶  
𦿷  
𦿸  
𦿹  
𦿺  
𦿻  
𦿼  
𦿽  
𦿾  
𦿿  
𧀀  
𧀁  
𧀂  
𧀃  
𧀄  
𧀅  
𧀆  
𧀇  
𧀈  
𧀉  
𧀊  
𧀋  
𧀌  
𧀍  
𧀎  
𧀏  
𧀐  
𧀑  
𧀒  
𧀓  
𧀔  
𧀕  
𧀖  
𧀗  
𧀘  
𧀙  
𧀚  
𧀛  
𧀜  
𧀝  
𧀞  
𧀟  
𧀠  
𧀡  
𧀢  
𧀣  
𧀤  
𧀥  
𧀦  
𧀧  
𧀨  
𧀩  
𧀪  
𧀫  
𧀬  
𧀭  
𧀮  
𧀯  
𧀰  
𧀱  
𧀲  
𧀳  
𧀴

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。  
書けたら開き、左の問題文を見て確かめる。



3	2	1
港から船の汽笛が聞こえる。	笛が鳴ったら集ましましょう。	笛や太鼓 <sup>こ</sup> を鳴らして鼓笛 <sup>こ</sup> 隊 <sup>たい</sup> が進む。

③《漢字交じり文を書く》

折る

\*マスの左の問題文を指して空書き練習をする。(習っていない漢字はひらがなで書く。)

＊何も見ずに書ける自信が**ついた**ら、**点線**のところで**折り**、マスの中に**丁寧**な字で書く。書けたら**開く**。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible]

一 ふえや こたい鼓を こならして こ鼓てき隊が たいすすむ。

[illegible]

2 ふえが なたたら あつまりましょう。

[illegible]

3 みなとからふねのきてきがきこえる。



波

波

部首 ㇀ さんずい ひつじゅん 筆順 ㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇ ㇈ ㇉ ㇊ ㇋ ㇌ ㇍ ㇎ ㇏ ㇐ ㇑ ㇒ ㇓ ㇔ ㇕ ㇖ ㇗ ㇘ ㇙ ㇚ ㇛ ㇜ ㇝ ㇞ ㇟ ㇠ ㇡ ㇢ ㇣ ㇤ ㇥ ㇦ ㇧ ㇨ ㇩ ㇪ ㇫ ㇬ ㇭ ㇮ ㇯ ㇰ ㇱ ㇲ ㇳ ㇴ ㇵ ㇶ ㇷ ㇸ ㇹ ㇺ ㇻ ㇼ ㇽ ㇾ ㇿ ㈀ ㈁ ㈂ ㈃ ㈄ ㈅ ㈆ ㈇ ㈈ ㈉ ㈊ ㈋ ㈌ ㈍ ㈎ ㈏ ㈐ ㈑ ㈒ ㈓ ㈔ ㈕ ㈖ ㈗ ㈘ ㈙ ㈚ ㈛ ㈜ ㈝ ㈞ ㈟ ㈠ ㈡ ㈢ ㈣ ㈤ ㈦ ㈧ ㈨ ㈩ ㈪ ㈫ ㈬ ㈭ ㈮ ㈯ ㈰ ㈱ ㈲ ㈳ ㈴ ㈵ ㈶ ㈷ ㈸ ㈹ ㈺ ㈻ ㈼ ㈽ ㈾ ㈿ ㉀ ㉁ ㉂ ㉃ ㉄ ㉅ ㉆ ㉇ ㉈ ㉉ ㉊ ㉋ ㉌ ㉍ ㉎ ㉏ ㉐ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊀ ㊁ ㊂ ㊃ ㊄ ㊅ ㊆ ㊇ ㊈ ㊉ ㊊ ㊋ ㊌ ㊍ ㊎ ㊏ ㊐ ㊑ ㊒ ㊓ ㊔ ㊕ ㊖ ㊗ ㊘ ㊙ ㊚ ㊛ ㊜ ㊝ ㊞ ㊟ ㊠ ㊡ ㊢ ㊣ ㊤ ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 画数 8画

二さんずい

ひつじゅん  
筆順

シ  
シ  
汙  
汙  
波  
波

画数

8画

名前

②《読む》＊点線で折り、読み仮名を書く。



波が来て、波止場の船が揺れている。

水面にさざ波が立つ。

電波の届かない山奥。

③《漢字交じり文を書く》

\*マスもんだいの左ひだりの問題文もんだいぶんを指さして空書くわしゆき練習れんしゆうをする。（習ならっていない漢字かんじはひらがなで書く。）

＊何も見ずに書ける自信がついたら、点線のところで折り、マスの中に丁寧な字で書く。書けたら開く。

＊右の文を見て確かめ、正しく書けなかった漢字は、空いているマスのところに覚えられるまで練習する。

[illegible]

「なみがきて、はとばのふねが揺れている。」

[illegible]

2 すいめん | さざなみ | たつ。

[illegible]

3 でんぱの届かないやま奥。

